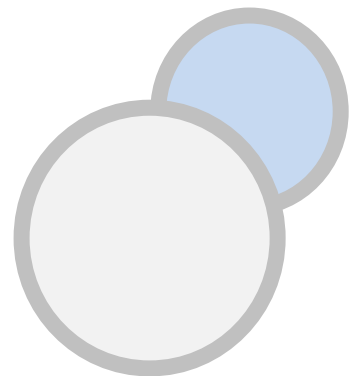


点検調書電子データ作成要領 溪流保全工編（概要）

令和 7 年 3 月

広島県砂防課



改 訂 履 歴

改定年月日	改定の内容	
	旧	新
2013/3/31	新規作成	
2025/3/31	・ Access ファイルを Access2007 で指定 ・ Access ファイルの拡張子を.mde で指定	・ Access ファイルを Access2007-2024（64bit 版）で指定 ・ Access ファイルの拡張子を.accde で指定

目次

第1章	一般	1
1	総則	1
2	納品物	1
3	配布する資料	2
4	溪流保全工点検結果入力システムにおける注意事項	3
5	電子媒体	4
6	ウイルス対策	4
第2章	納品用電子データ作成時の留意事項	5
1	画像を保存する	5
2	電子データを圧縮する	5
3	電子媒体に複製する	7
第3章	システムの概要	8
1	溪流保全工点検結果入力システムの概要	8
2	画面遷移図	9
3	業務の流れ	10
第4章	点検前の事前準備について	11
1	概要	11
2	点検時に持参するもの	11
3	点検場所の周辺情報を点検調書から確認する	12
第5章	点検結果登録の留意事項について	13
1	GPS付デジタルカメラを使用して簡単に点検登録する	13
2	溪流保全工ごとに変状番号を記載した位置図を登録する	14
3	変状箇所ごとに変状明細（変状の状況、座標）を登録する	15
4	変状箇所ごとに変状写真の画像、座標を登録する	16
5	溪流保全工ごとに写真番号を記載した位置図を登録する	17
6	写真番号ごとに設備写真の画像、座標を登録する	17
7	溪流情報に修正が必要な場合	18
8	点検結果登録の完了	18
第6章	その他注意事項	19
1	変状明細入力時の前回との差異について	19
2	画像登録時のファイルサイズ等について	19
3	画像登録時のサイズの違いについて	20
4	変状写真位置図の作成について	21

第1章 一般

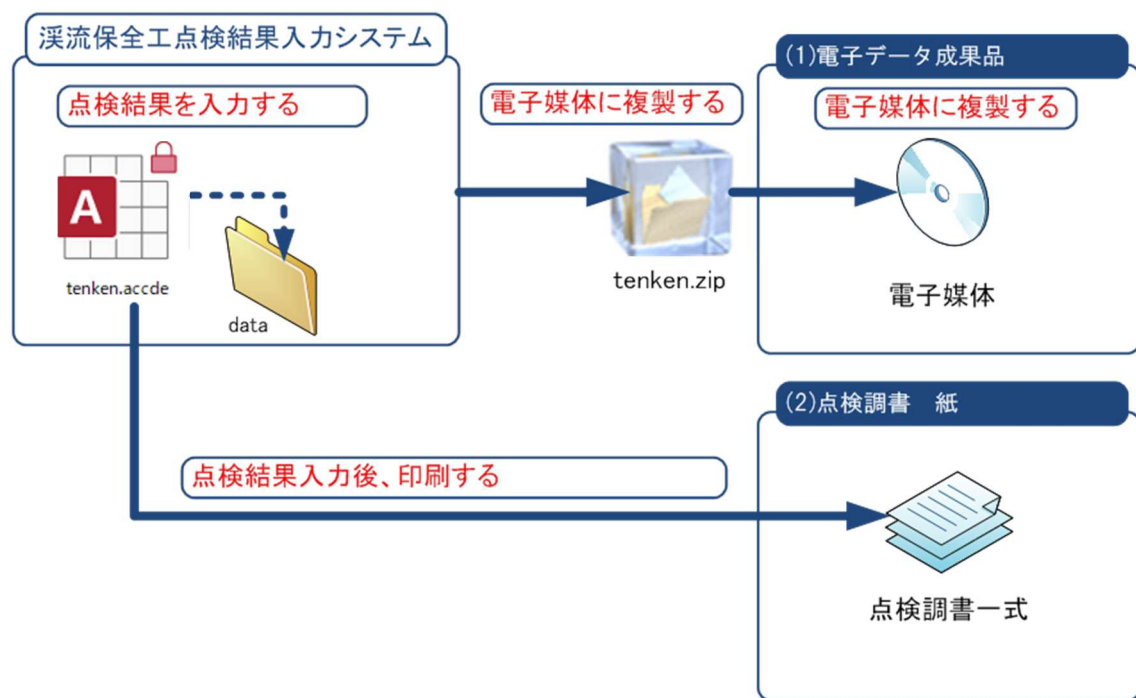
1 総則

溪流保全工点検調書電子データ作成要領（以下、本要領）は、溪流保全工アセットマネジメントにおける設備点検に適用します。

2 納品物

納品物は以下のとおりである。

- (1) 電子データ成果品 原則として CD-R とする
- (2) 点検調書 紙



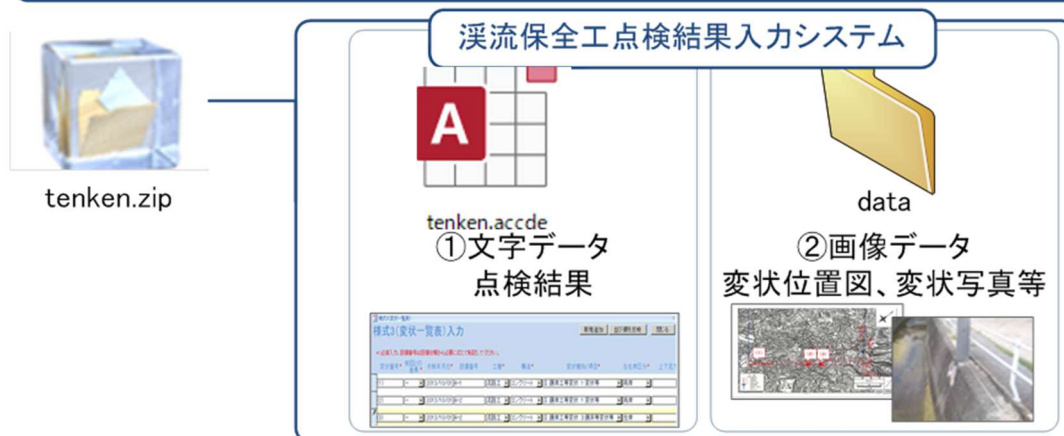
3 配布する資料

点検結果の電子データを作成するため、以下の資料を配布する。

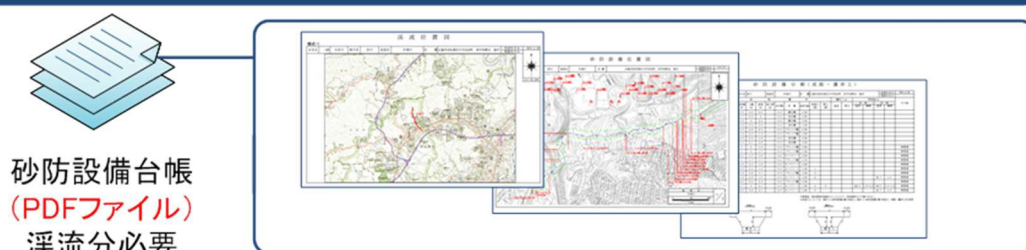
- (1) 渓流保全工点検結果入力システム (Access ファイル)
- (2) 砂防設備台帳 (PDF ファイル)
- (3) 点検調書 (別添) (PDF ファイル) 点検時の対策区分入力方法を記載

Access ファイルは Access2007-2024 (64bit 版) 形式で配布します。

(1) 渓流保全工点検結果入力システム (Access ファイル)



(2) 砂防設備台帳 (PDF ファイル)



① 文字データ

文字データは、砂防課より配布する渓流保全工点検結果入力システム (Access2007-2024 (64bit 版) 形式のファイル) に必要なデータを入力して作成する。

② 画像データ (画像データは JPEG 形式)

1) 位置図

点検情報位置図、変状箇所位置図、設備等位置図

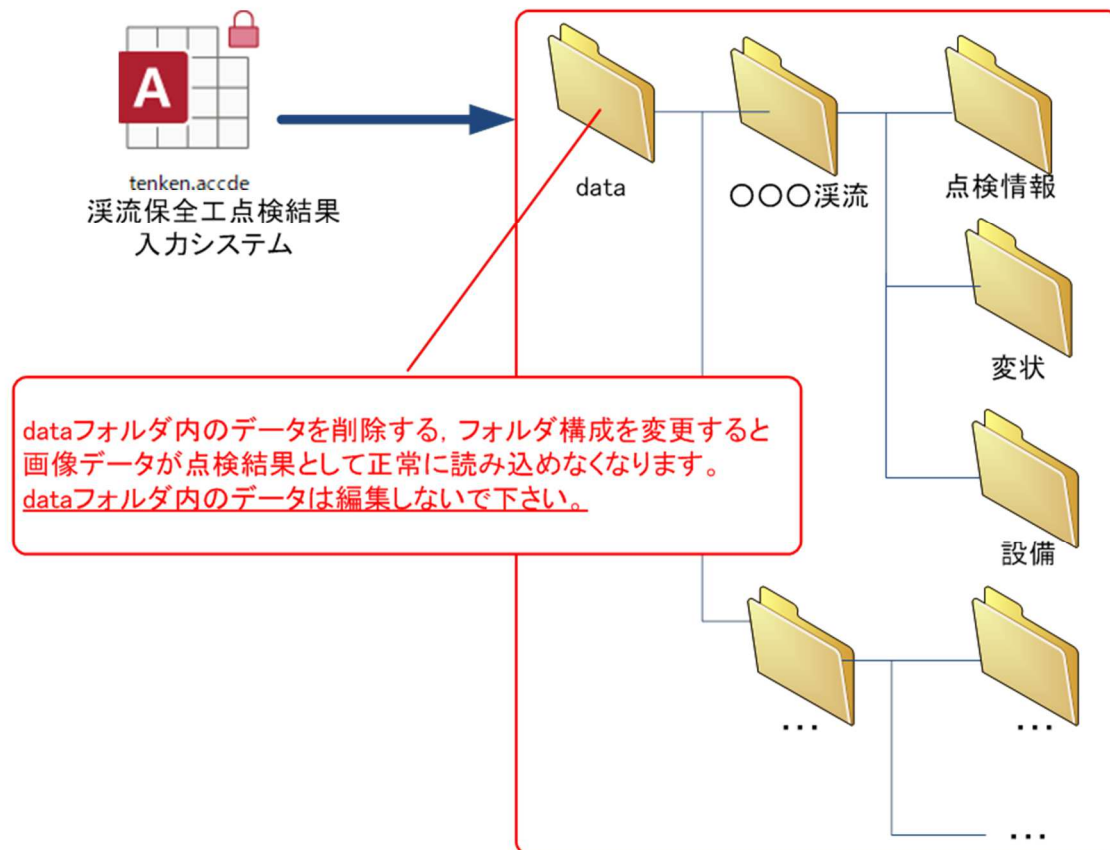
2) 写真

点検情報写真、変状写真、設備写真

4 溪流保全工点検結果入力システムにおける注意事項

溪流保全工点検結果入力システムは Access ファイルです。Access ファイルは Access2007-2024（64bit 版）形式で配布する。

点検結果入力システムで画像を登録すると、自動でdataフォルダにデータが保存されます。



5 電子媒体

電子媒体は原則として CD-R とする。論理フォーマットは ISO9660(レベル 1)を原則とする。

・ 電子媒体には以下の内容を含むラベルを貼ること。

- (1) タイトル
- (2) 溪流名
- (3) 市町
- (4) 点検年月及び作成年月日
- (5) 受注者名

・ 電子媒体を入れるプラスチックケースの背表紙に、以下の内容を含むラベルを貼ること。

- (1) タイトル
- (2) 溪流名
- (3) 点検年月及び作成年月日

6 ウイルス対策

納品前に以下の項目に従ってウイルス対策を行う。

- (1) 最終成果品が完成した時点で、ウイルスチェックを行う。
- (2) ウイルス対策ソフトは、シェアの高いものを利用する。
- (3) ウイルス対策ソフトは、最新のデータに更新したものを利用する。

ウイルスに感染したデータが納品されることがないように、納品前に必ずウイルスチェックを行う。最新のウイルスも確実に検出できるよう、ウイルス対策ソフトはなるべくシェアが高いソフトを利用し、ウイルス検出用のデータは最新のものを利用する。なお、ウイルス検出用のデータの更新方法はウイルス対策ソフトにより異なるが、通常はインターネットからデータをダウンロードするのが一般的である。

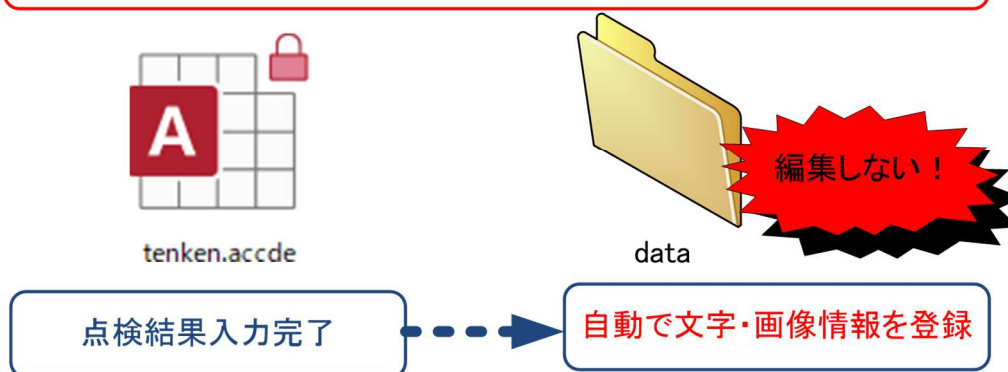
第2章 納品用電子データ作成時の留意事項

点検結果入力システムを以下本システムとする。

1 画像を保存する

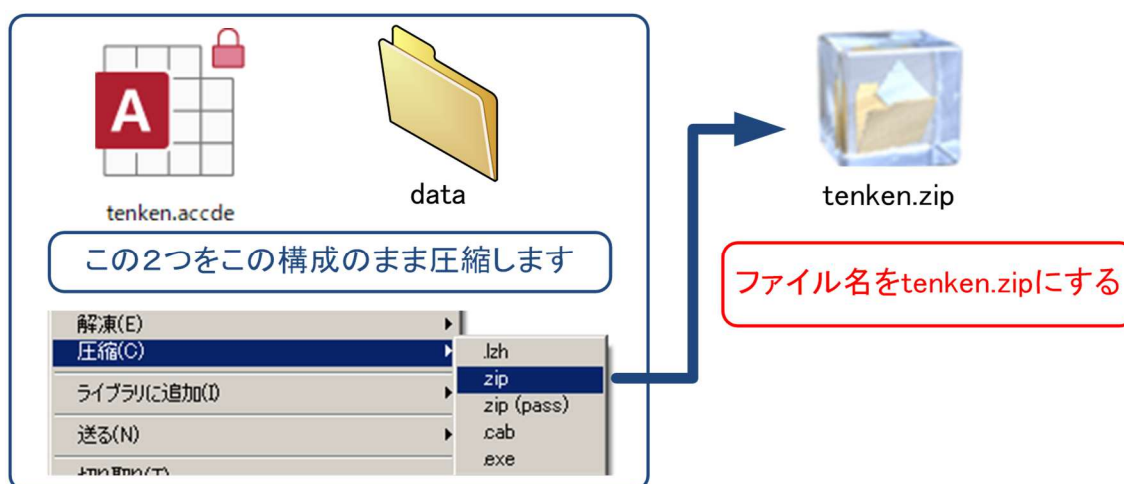
本システムから、点検対象渓流について点検結果を入力すると、data フォルダ内に自動で画像が保存されます。data フォルダは編集しないで下さい。

点検結果を入力すると、dataフォルダ内に自動で画像が保存されます。



2 電子データを圧縮する

渓流保全工点検結果入力システム(tenken.accde)で登録した結果を圧縮して、点検調書電子データ (tenken.zip) を作成します。data フォルダ内のデータを削除する、フォルダ構成を変更すると画像データが点検結果として正常に読み込めなくなります。data フォルダ内のデータは編集しないで下さい。



正) 正しい納品用電子ファイルの圧縮方法



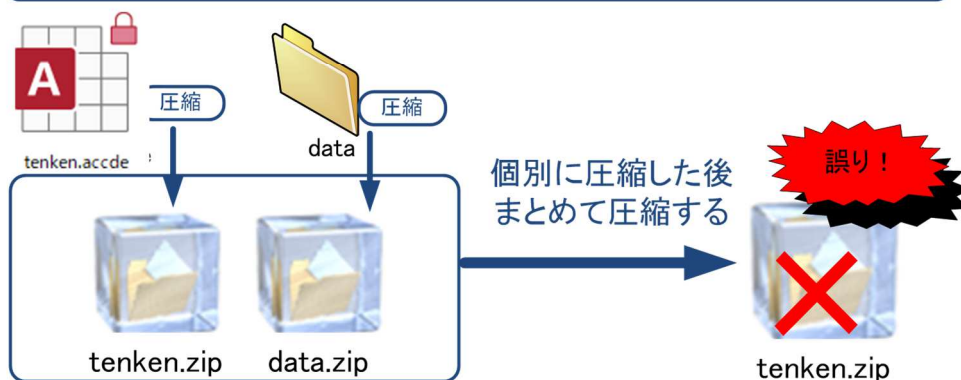
構成を変えずに圧縮する

誤) 誤った納品用電子ファイルの圧縮方法①



別のフォルダにまとめた後、圧縮しない

誤) 誤った納品用電子ファイルの圧縮方法②



個別に圧縮した後、まとめて圧縮しない

3 電子媒体に複製する

作成した点検調書電子データ（tenken.zip）を電子媒体に複製します。

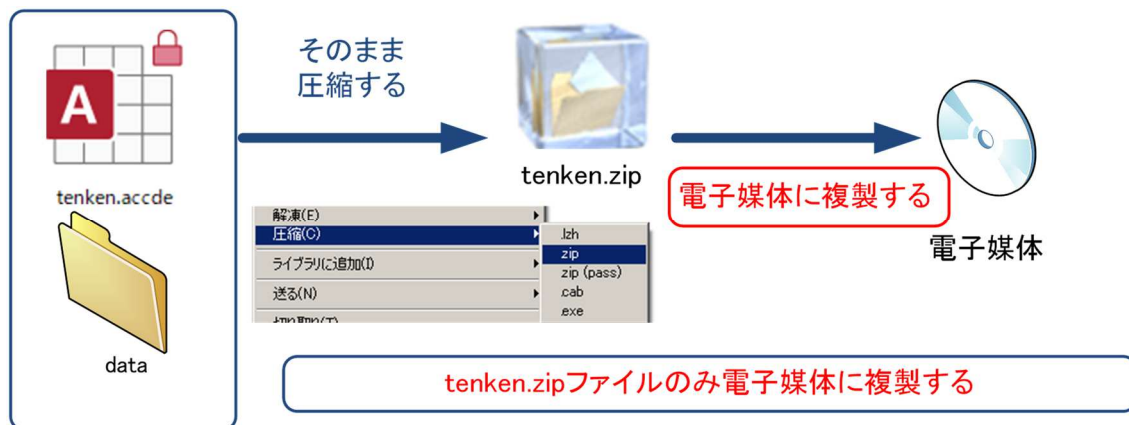


図 1 電子データ作成イメージ

第3章 システムの概要

1 渓流保全工点検結果入力システムの概要

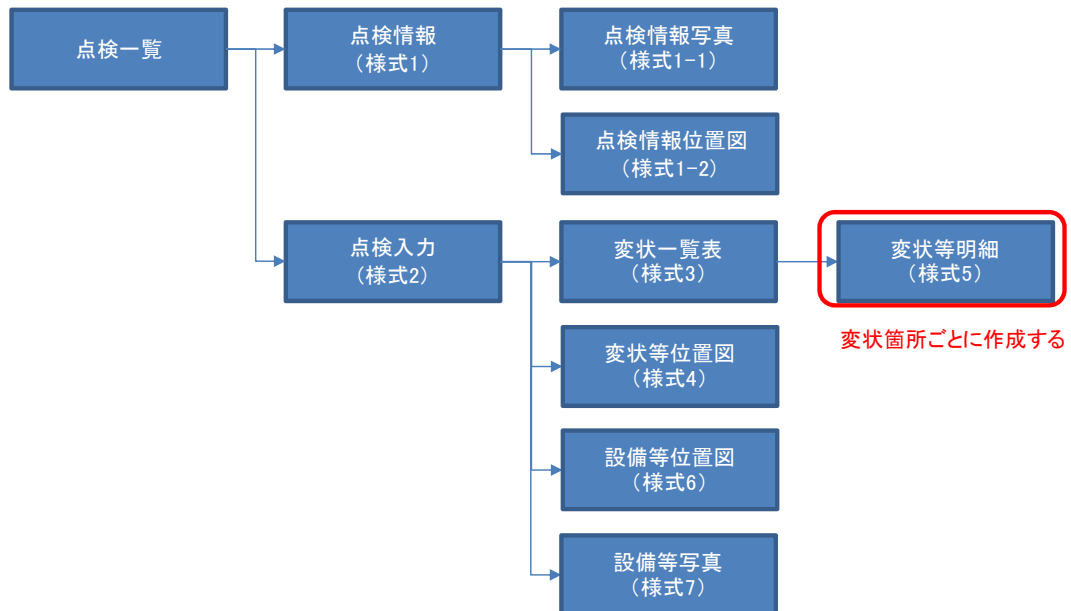
渓流保全工の点検結果は、渓流保全工点検結果入力システムに登録する。その登録結果をもとに点検調書の電子データを作成する。なお、渓流保全工点検結果入力システムは Access2007-2024（64bit 版）ファイル形式である。渓流保全工点検結果入力システム入力結果と、作成した点検調書の電子データの対応について次に示す。

表 1 渓流保全工点検結果入力システム及び点検調書の対応一覧

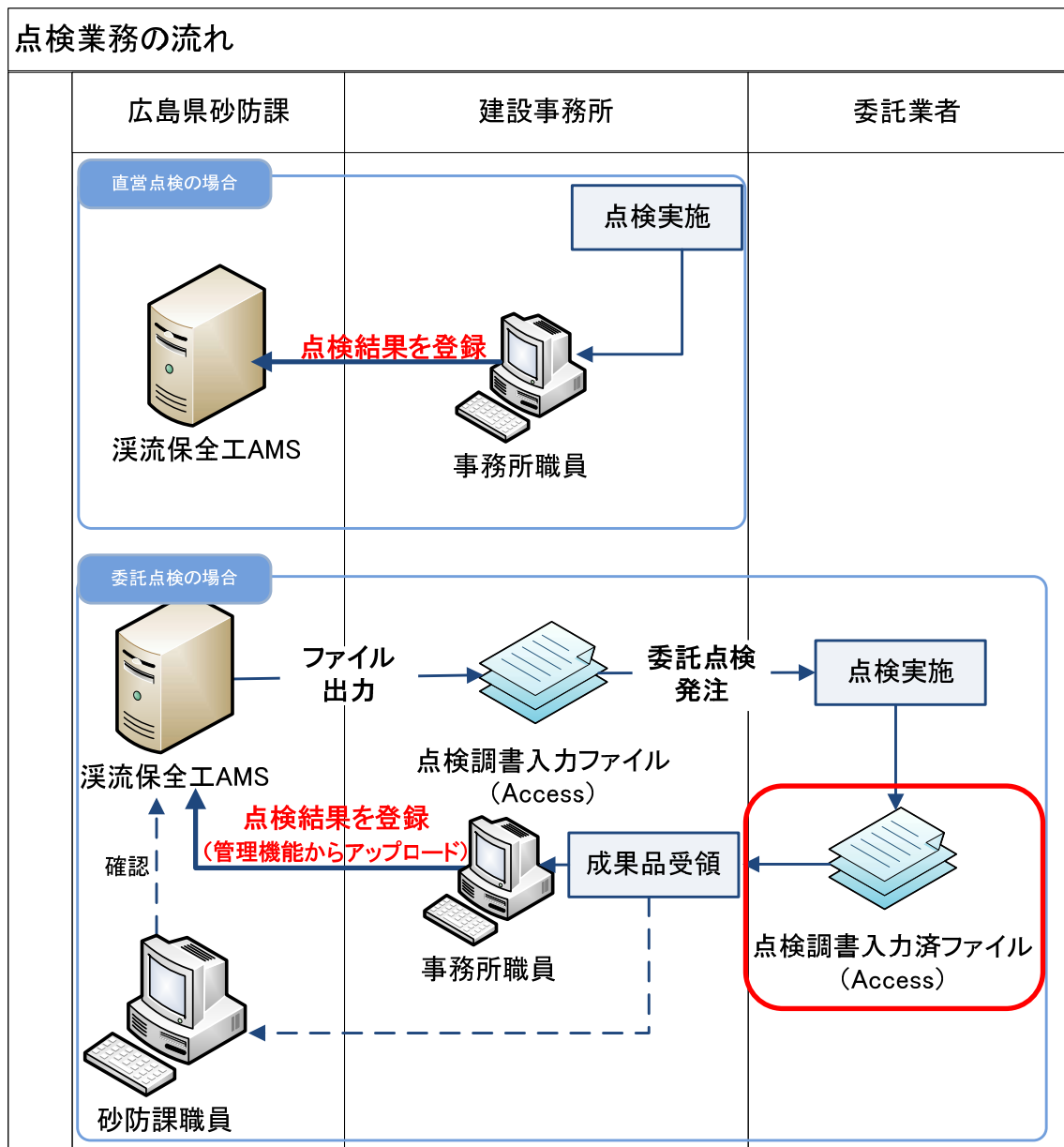
No.	渓流保全工点検結果入力システム	点検調書
1.	点検一覧	—
2.	様式 1 入力 画面 様式 1-1（点検情報写真）入力 画面	点検調書（様式 1-1 点検情報）
3.	様式 1-2（点検情報位置図）入力 画面	点検調書（様式 1-2 点検情報位置図）
4.	点検入力 画面	点検調書（様式 2 点検総括）
5.	様式 3（変状一覧表）入力 画面	点検調書（様式 3 変状一覧表）
6.	様式 4（変状等位置図）入力 画面	点検調書（様式 4 変状等位置図）
7.	様式 5（変状等明細）入力 画面	点検調書（様式 5 変状等明細）
8.	様式 6（設備等位置図）入力 画面	点検調書（様式 6 設備等位置図）
9.	様式 7（設備等写真）入力 画面	点検調書（様式 7 設備等写真）
10.	参考資料のため印刷結果として出力	点検調書（別添）

2 画面遷移図

溪流保全工点検結果入力システムの画面遷移を次に示す。



3 業務の流れ



 赤枠の作業を行います。

第4章 点検前の事前準備について

1 概要

以下のマニュアルを参照すること

- 1) 個別施設維持管理ガイドライン【渓流保全工編】
- 2) 施設点検マニュアル

2 点検時に持参するもの

- 1) ロープ、はしご等点検時に必要な道具
- 2) GPS 付デジタルカメラ
- 3) 砂防設備台帳 点検対象渓流分
- 4) 最終点検後の点検調書 対象渓流分

初回点検であれば、点検調書ひな形を準備します。 **渓流保全工点検結果入力システムから出力出来ます。**

- 5) 位置情報を確認できるもの

点検調書で変状箇所の座標を入力する必要があります。

最終点検後の点検調書サンプル

The image displays 12 sample inspection report forms (点検調書) for various types of river conservation structures. Each form is a template with fields for project information, inspection data, a map, and a photo. The forms are arranged in a 3x4 grid. The first row shows forms for 'Point Protection' (点検対象), 'Point Protection' (点検対象), and 'Point Protection' (点検対象). The second row shows forms for 'Point Protection' (点検対象), 'Point Protection' (点検対象), and 'Point Protection' (点検対象). The third row shows forms for 'Point Protection' (点検対象), 'Point Protection' (点検対象), and 'Point Protection' (点検対象).

3 点検場所の周辺情報を点検調書から確認する

点検調書 1-1、点検調書 1-2 で点検する溪流保全工を確認できます。

点検箇所(様式1-1)		点検情報(1/1)		点検箇所		点検情報		点検箇所		点検情報	
調査番号	11-31-93	調査等級	点検地	体系名	点検地	調査名	点検地	調査名	点検地	調査名	点検地
建設事務所(支所)名	国原建設事務所西支所		位置	国原		位置	国原		位置	国原	
調査へのアクセス	道路		点検方法	調査可能		調査可能	調査可能		調査可能	調査可能	
心算の図材	独立橋		点検に要した時間	1時間30分		1時間30分	1時間30分		1時間30分	1時間30分	
表で調査可能な箇所から の調査範囲の面積	30分		点検に要した時間	1時間30分		1時間30分	1時間30分		1時間30分	1時間30分	
点検延長	627.8m										
備考	調査点検可能な箇所である										

点検調書（様式 1-1 点検情報）

点検する溪流保全工の周辺情報を確認

倉庫跡畫(様式1-2 点検情報位置圖)1/2											
区域番号		計区1-93		体系番号		計区域		区域名		磯芝川	
河川番号		1		種類		右脇川用排水路					

計区 93 計区

湧 流 位 置 図

標高1							表示形式		計区 93	
表示形式	単位	表示形式	単位	表示形式	単位	表示形式	単位	表示形式	単位	表示形式
表示形式	単位	表示形式	単位	表示形式	単位	表示形式	単位	表示形式	単位	表示形式

点検調書（様式 1-2 点検情報位置図） 1/2

点検する溪流保全工の位置を確認

点検調査(様式1-2 点検情報位置図)2/2									
溪流番号	3-81-93	水系等級	その他	水系名	その他	幹川名	その他	溪流名	池之川
図面番号	2	表題	点検区間位置図						

様式-2
砂防設備位置図

L=745.3m

(点検区間は砂防設備)

水系名	区別	その他	幹川名	その他	流域名	池之川	砂防	都市	河川町字	作成年月日	修正年月日
										昭和57年1月	昭和57年1月

0 100 200
1:5,000

池之川

1/1

点検調査(様式 1-2 点検情報位置図) 2/2

点検調書（様式 1-2 点検情報位置図） 2/2

点検する溪流保全工の点検対象区間を確認

第5章 点検結果登録の留意事項について

1 GPS 付デジタルカメラを使用して簡単に点検登録する

溪流保全工の点検では、変状箇所や変状写真の座標を入力する必要があります。GPS 付デジタルカメラで撮影した写真を登録すると簡単に座標入力できます。

▼凡例

- ☒ 点検対象区間
- ☐ 溪流名
- ☒ 変状
- ☐ 変状番号
- ☒ 写真
- ☐ 写真番号
- ☐ 溪流保全工

変状写真の座標を登録

GPS 付カメラで撮影した写真を登録すると自動で座標が入力されます

様式5(変状等明細)入力

新規追加 並び順を反映 閉じる

溪流番号 2-4-7 水系名 二河川 幹川 二河川 溪流名 西谷川
建設事務所 西部建設事務所 位置(市区町) 縣市 位置(字)

*: 必須入力。

写真番号 * 6 削除

表題 変状写真
備考 4-2流路工

写真サイズ ☒ 通常写真(小) ☐ つなぎ写真(中) ☐ 図面(大)

緯度 34.260776 Google Map 起動
経度 132.581412 ※ 位置情報を取得し「緯度」、「経度」を入力して下さい。

並べ順
ファイル名 * 0000004119_314-2流路工.jpg 参照

GPS 付カメラで撮影していない等、座標が入力されない場合は Google Maps から座標を取得します

2 渓流保全工ごとに変状番号を記載した位置図を登録する

変状箇所に変状番号を設定します。同じ設備に複数の変状箇所があれば変状番号を分けて設定します。点検対象区間が長く変状位置図が1枚で収まらない場合は複数枚に分けて、登録して下さい。

様式4(変状等位置図)入力

新規追加 並び順を反映 閉じる

渓流番号 2-4-7 水系名 二河川 幹川 二河川 渓流名 西谷川
建設事務所 西部建設事務所 位置(市区町) 呉市 位置(字)

*: 必須入力。

図面番号 * 1 削除

表題 変状位置図

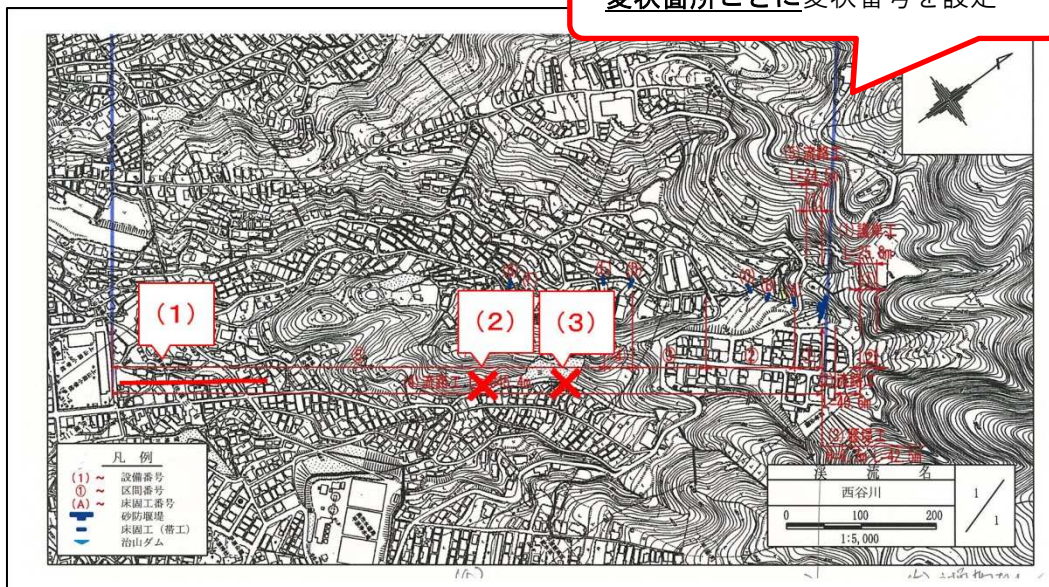
備考

写真サイズ ☐ 通常写真(小) ☐ つなぎ写真(中) ☒ 図面(大)

並び順 * 1

ファイル名 * 0000004116_変状位置図.jpg 参照

変状箇所ごとに変状番号を設定



3 変状箇所ごとに変状明細（変状の状況、座標）を登録する

変状位置図に記載した変状箇所ごとに変状明細を登録します。同じ設備でも変状箇所が複数あれば変状番号を分けて登録します。

※変状位置図に記載した変状番号と一致させて下さい。変状番号（１）、（２）、（３）

様式3(変状一覧表)入力

新規追加 並び順を反映 閉じる

※: 必須入力, 設備番号は設備台帳から必要に応じて転記してください。

変状番号*	前回との差異*	点検年月日*	設備番号	工種*	構造*	変状種別/項目*	左右岸区分*	上下流方
(1)	-	2013/10/01	4-1	流路工	コンクリート	Ⅱ:護岸工等変状 1:変状等	両岸	
(2)	-	2013/10/01	4-2	流路工	コンクリート	Ⅱ:護岸工等変状 1:変状等	両岸	
(3)	-	2013/10/01	4-2	流路工	コンクリート	Ⅱ:護岸工等変状 3:護床等変状等	左岸	

変状箇所：（１）、（２）、（３）座標登録する

設備番号:4-2

設備番号:4-2
変状箇所：（２）、（３）

設備番号:4-1

4 変状箇所ごとに変状写真の画像、座標を登録する

変状番号(1)の写真

変状番号(3)の写真

変状番号(2)の写真

5 溪流保全工ごとに写真番号を記載した位置図を登録する

様式6(設備等位置図)入力

新規追加 並び順を反映 閉じる

溪流番号 2-4-7 水系名 二河川 幹川 二河川 溪流名 西谷川
建設事務所 西部建設事務所具支所 位置(市区町) 具市 位置(字)

*: 必須入力。

図面番号 * 1 削除

表題 設備点検位置図

備考

写真サイズ ☐ 通常写真(小) ☐ つなぎ写真(中) ☒ 図面(大)

並び順 * 1

ファイル名 * 設備位置図.1.jpg 参照

写真番号を設定

6 写真番号ごとに設備写真の画像、座標を登録する

※設備等位置図に記載した写真番号と一致させて下さい。写真番号①、②

設備等位置図の写真番号と、
設備写真の写真番号を一致さ
せること

様式7(設備等写真)入力

溪流番号 2-4-7 水系名 二河川 位置(市区町) 具市

建設事務所 西部建設事務所具支所

*: 必須入力。

写真番号 ① 削除

表題 砂防指定

備考

写真サイズ ☒ 通常写真(小) ☐ つなぎ写真(中) ☐ 図面(大)

緯度

経度

GoogleMap起動 ※位置情報を取得し「緯度」、「経度」を入力して下さい。

並び順 * 1

ファイル名 * 砂防指定地.jpg 参照

写真番号 ② 削除

表題 下流付近

備考

写真サイズ ☒ 通常写真(小) ☐ つなぎ写真(中) ☐ 図面(大)

緯度

経度

GoogleMap起動 ※位置情報を取得し「緯度」、「経度」を入力して下さい。

並び順 * 2

ファイル名 * 下流付近.jpg 参照

7 溪流情報に修正が必要な場合

本システムでは、溪流番号、溪流名といった溪流情報は編集できません。修正が必要な場合は各建設事務所に連絡をお願いします。

様式1

様式1入力

溪流番号 2-2-154 水系名 瀬野川 幹川 熊野川 溪流名 海上川

建設事務所 西部建設事務所 位置(市区町) 安芸郡熊野町 位置(字)

現場へのアクセス 良好

点検方法 委託推奨

アクセス時間 100 分

点検時間 60 分

点検延長 1,700.0 m

必要な機材 ☒ 脚立 ☒ 梯子 ☒ ロープ ☐ 安全帯 ☒ カマナタ ☐ ノコギリ

☐ その他

備考 雑草が茂っているため、カマナタ及び軍手があると便利である

様式1-1 様式1-2

8 点検結果登録の完了

点検結果の登録が完了したら、入力状況を「入力済み」に切り替えます。

溪流保全工AM支援システム 点検結果入力

ホーム 作成 外部データ データベース ツール Acrobat

表示 貼り付け 表示 クリップボード フォント リッチテキスト

新規作成 保存 スプレッドチェック 削除 記録

フィルタ フィルタの実行 並べ替えとフィルタ 検索

点検一覧

水系等級	水系名	幹川名	溪流名	事務所	市区町	字	入力状況
2級	瀬野川	熊野川	海上川	西部建設事務所	安芸郡熊野町		入力済み
2級	二河川	二河川	椎川支川	西部建設事務所	安芸郡熊野町		未入力
2級	二河川	平谷川	柳本川	西部建設事務所	安芸郡熊野町		未入力

第6章 その他注意事項

1 変状明細入力時の前回との差異について

前回との差異の入力について

一：新規点検の場合に選択します

無：2回目以降の点検の場合、前回点検と変状に差異が見られない場合に選択します

有：2回目以降の点検の場合、前回点検と変状に差異が見られる場合に選択します

2 画像登録時のファイルサイズ等について

- ・ 帳票へ印刷するため、写真や図面は JPEG 形式で登録ください。
- ・ ファイルサイズは 1MB/枚、1 点検あたり最大 30 枚まで登録できます。
- ・ 写真登録する時、座標を登録すると、写真等を地図上に表示することができます。
- ・ GPS 付デジタルカメラで撮影した写真は、ファイルを登録すると自動で座標が登録できます。

3 画像登録時のサイズの違いについて

様式4(変状等位置図)入力

新規追加 並び順を反映 閉じる

渓流番号 1-9-360 水系名 太田川 幹川 安川 溪流名 中畑川
建設事務所 西部建設事務所 位置(市区町) 広島市安佐南区 位置(字) 沼田町伴宮野谷

*: 必須入力。

図面番号 * 1 削除

表題 変状等位置図

備考

写真サイズ ☒ 通常写真(小) ☐ つなぎ写真(中) ☒ 図面(大)

並び順 * 1

ファイル名 * 0000002377_変状等位置図.jpg 参照

様式5(変状等明細)入力

新規追加 並び順を反映 閉じる

渓流番号 1-9-360 水系名 太田川 幹川 安川 溪流名 中畑川
建設事務所 西部建設事務所 位置(市区町) 広島市安佐南区 位置(字) 沼田町伴宮野谷

*: 必須入力。

写真番号 * ①-1 削除

表題 変状写真1

備考

写真サイズ ☒ 通常写真(小) ☐ つなぎ写真(中) ☐ 図面(大)

緯度 34.478832 GoogleMap起動

経度 132.417028 ※ 位置情報を取得し「緯度」、「経度」を入力して下さい。

並び順 * 1

ファイル名 * 0000002378_変状写真①-1 変状1.jpg 参照

点検記録簿(様式4 変状等位置図) 1/1

図面番号 1-9-360 水系番号 118 水系名 太田川 支川 安川 支流名 中畑川
建設事務所 西部建設事務所 位置(市区町) 広島市安佐南区 位置(字) 沼田町伴宮野谷

写真番号 1 表題 変状等位置図

備考

写真サイズ ☒ 通常写真(小) ☐ つなぎ写真(中) ☒ 図面(大)

緯度 34.478832 GoogleMap起動

経度 132.417028 ※ 位置情報を取得し「緯度」、「経度」を入力して下さい。

並び順 * 1

ファイル名 * 0000002377_変状等位置図.jpg 参照

点検記録簿(様式5 変状等明細) 1/1

図面番号 1-9-360 水系番号 118 水系名 太田川 支川 安川 支流名 中畑川
建設事務所 西部建設事務所 位置(市区町) 広島市安佐南区 位置(字) 沼田町伴宮野谷

写真番号 1 表題 変状写真1

備考

写真サイズ ☒ 通常写真(小) ☐ つなぎ写真(中) ☐ 図面(大)

緯度 34.478832 GoogleMap起動

経度 132.417028 ※ 位置情報を取得し「緯度」、「経度」を入力して下さい。

並び順 * 1

ファイル名 * 0000002378_変状写真①-1 変状1.jpg 参照

①図面(大)を選択

②通常写真(小)を選択

4 変状写真位置図の作成について

次のような作成方法を推奨します。

